

[小児科診療] 第87巻・第2号 予告

〔特集〕『米国の小児医療・卒後教育の現状と臨床留学への手引き』

序 文 大 石 公 彦

■ I. 米国の小児医療を取り巻く現状

視野を広げて前進を続ける 大 石 公 彦

米国臨床留学の目的、意義 基礎医学か臨床か？何が学べるのか？ 津 田 武

米国の小児の実際の診療体制について 高 城 大 治

米国の移行期医療について 伊 藤 誠 治

米国の卒後教育、専門医制度 成 相 宏 樹

米国の小児科レジデントプログラムディレクターの心構えと

レジデントに対する想い Jissica Reid-Adam

■ II. 小児科臨床留学の準備

臨床留学に必要な資格取得の準備 松 浦 有 佑

臨床留学の時期を考える 佐々木 潤

米国のレジデントポジションの応募、インタビュー、マッチング 古 田 穰

ビザなどの滞在資格や経済的な準備 高 橋 卓 人

英語の習得 桑 原 功 光

臨床留学のための支援 西 元 慶 治

■ III. 米国での仕事や生活

小児の地域医療に携わる医師として 成 相 枝 織

米国での生活 # 1 研修期間中の生活 小 野 博 也

米国での生活 # 2 子育てや女性の活躍について 佐々木 奈 央

米国での生活 # 3 研修終了後の生活 石 塚 万 貴

米国での生活 # 4 渡米してからの家族との生活、苦勞、出会いなど 今 村 壽 宏

米国で活躍する日本人小児科医の日本との連携 安 田 幹

米国でのクリニカルリサーチの実践 西 崎 彰

帰国か永住かの選択 # 1 大宜見 力

帰国か永住かの選択 # 2 鈴 木 麻 也